

クラブ訪問 224

「楽しく真剣に練習を」

中台中学校卓球部

私たち中台中学校卓球部は、1年生27人、2年生15人の計42人で、平日の朝と放課後、土・日曜日に体育館で活動しています。

普段は、フォアとバックを交互に打つ切り替えしの練習や、連続で出されるボールを打ち返す多球打ちなどを行います。やみくもに打つのではなく、姿勢やラケットの角度、体重移動などの基本を意識することが大切です。練習中は体の動きを先生が細かく見て指摘してくれるので、どんなときにフォームが崩れるかなどの自分の弱点が分かり、少しずつ調整することで上達できています。以前は速いボールを打ち返すときにフォームが崩れてしまうことが多かったのですが、基本動作を意識した練習のおかげで安定した動きができるようになりました。

部の特長は、学年・性別問わず仲が良いところです。練習以外では、たわいもない話で盛り上がり、休日に遊ぶこともあります。また、練習がつらいときは励まし合ったり、試合では仲間の声援が力になったりと、普段からの仲の良さが、練習や試合の場面でもプラスになっていると感じます。これからも部の雰囲気の良いさを大事にしながら、目標の県大会ベスト8に向けて練習に励んでいきたいです。



小巻 楓 部長(2年生)

小学生から卓球を始め、もっとうまくなりたいと思い入部しました。部員みんなとの積極的なコミュニケーションを心掛けています。



一球一球に集中して



ダブルスの動きを確認

なかまと一緒に

「品格のある舞いを目指して」

221

静山流詩舞静誠会成田支部

私たち「静山流詩舞静誠会成田支部」は、毎週八生公民館で詩舞の稽古をしています。

詩舞とは「詩吟」や歌謡曲に詩吟を挟んだ「吟詠歌謡」に合わせて舞う舞踊です。江戸時代に武士が漢詩に振り付け、刀を持って舞ったことが始まりとされています。そこから派生した詩舞は、扇や刀に見立てて舞い、その動きは武術のようでありながら、ゆったりと柔



詩舞の魅力を多くの人に

らかいのが特徴です。動きはゆっくりですが、体がぶれないように体幹を使うので、一曲舞うだけでも息が切れます。

詩舞には、品格が必要だといわれています。品格は日々の心掛けによって自然と立ち居振る舞いに表れるものなので、私たちも品格のある舞いを目指し、何事にも礼儀の基本である尊敬と感謝の気持ちを持つようにしています。

稽古では、仲間同士で教え合ったり、自主練習を行ったりしているほか、月に2回、先生を招いて指導を受けています。先生の指導があるときは、限られた時間でできるだけ多くのことを学べるよう、特に集中して稽古に臨みます。また、腕の角度など自分では気付けないところを指導してもらえるので、美しく舞うことの大切さを改めて意識することができます。

地道に練習して舞いに自信が出てくると、詩に込められた情景や心情が心に入ってきて、その内容を体全体で表現できるようになります。渾身の舞いのできた時の喜びはひとしおです。詩舞は見ても舞っても魅力的なものです。その魅力を多くの人に伝えられるよう精進します。



動きを合わせて



先生からは細かい指導が

スクスクのびのび

483



さとう じん
佐藤 迅くん(1歳)

ハロウィンベビーです！力が強くて
ぜ！男の子な迅くんです。



あいきょう あおい
相京 碧くん(2歳)

車・電車・新幹線が大好きです。



はねかわ まゆ
羽根川 茉結ちゃん(2歳・上)
ゆうな
佑菜ちゃん(1カ月・下)

お姉ちゃんになりました。仲よし姉妹になってね。

このコーナーには市内在住で5歳までのお子さんの写真を掲載しています。お気に入りの1枚が撮れましたら、ぜひお寄せください。

- 応募方法
- 応募先
- 問い合わせ

お子さんの写真・住所・氏名(ふりがな)・生年月日・性別、親の名前、電話番号、30字程度のコментарを郵送またはEメールで広報課へ
〒286-8585 花崎町760 成田市役所広報課
koho@city.narita.chiba.jp (写真データはJPEGで容量1MB以上で送ってください)
広報課 ☎20-1503